事剂	S事業評価シート1-1 □は、プルダウンメニューから選択									事	事務事業No. □ 05 - 5								
事	業分	類 [-/]ソフ	7ト [] //-	- ド		需	公的	関	与	3	作	成日	28	年	5	月	9 日
事	務事業	名 防	犯灯約	掛持管理	里事務								シ	_	۲	ff	F F		部署
総合													課 町民課			係 町民活動係			
計	本 平 旭	1-	1 安	全・安	心のま	きちき	をつくる	5					シー	- ト作	作成者				
画上	**-	1-	1-2	交通安	全・防	ち犯す	対策の差	実						会計 一般					
の	施	策										予算	募	次	3				
位置		4	防狐	 D環境 <i>0</i>	の充実									I	頁	1			
付け	主要施	策								_					3	6			
1)																			
佰	固別計画名																		
住	民と	の関	l h	り特	になし														
_	対象(誰		•	7 19	10.00			目台	د شل <u>۱</u>	51.12	針 状	\$ (T. L.	たいの	<i>ት</i> ነ)					
事	住民	C \ 1-	1 6 /										、暗闇		の犯罪	罪の	発生	を抑 [・]	<mark>し、</mark> 制し、
業の								安心	いして住	Èめる	まち	をつ	くりま	す。					
対																			
象.	事業内容	0 ځ)	よう	な方法	で、何	可を行	行うのが	<u>」</u> か)											
目	平成27	年度か	·63	ヵ年を	掛け、	町内	りすべて	の防											
	平成27年度から3ヵ年を掛け、町内すべての防犯灯をLED照明に交換します。LED照明に交換ことによってランニングコスト削減及び環境負荷軽減を図りたい。また、防犯灯の新設は、要望自治よる新設費用の一部と電気代の負担もいただきながら行います。											。ま	D.灯の)新設	は、	要望	望白き	台会に	
rta																			
	よる新設	20,13.00																	
容	よる新設	2713																	
	よる新設 業	期		昭和 🗌	平成		年		~	平成		年度	E (年間	引)	✓	期間	 設定	なし
事	業	期	間	昭和	平成							年度	ξ (年間	引)	✓	期間	設定	なし
事		期	間				年	度	~	平成				年間					
容事根	業 拠 法 令	期・要は	間等	平			年. (決算)	度	~	平成	年度	(決	算)	年間				(予算	‡)
容事根	業 拠 法 令 事業費 (=	期 要 ==	間 解等 A+B	平			年	度 956	~	平成		(決	算) 24, 014	年間				(予算	1)
字 根 全体	業 拠 法 令 事業費 (= 国 庫	期 · 要 - 一円) / 支 出	間 解等 A+B	平			年. (決算)	度 956 0	~	平成		(決	算) 24, 014 0	年間				(予算	‡) 4, 473 0
容 事 根 全 財源	業 拠 法 令 事業費 (= 国 庫 県 支	期 要 (間 (A+B (A+B	平			年. (決算)	度 956 0	~	平成		(決	算) 24, 014 0 0	年間				(予算	(1) 4, 473 0 0
容 事 根 全 財源内	業 拠 法 令 事業費 (= 国 庫 県 支	期 要 品 出 方	間 (4+B) 金 (6)	平			年. (決算)	度 956 0 0	~	平成		(決	算) 24, 014 0 0	年間				(予算	4, 473 0 0
容事根全財源	業 拠 法 令 事業費 (= 県 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期要行为出力	間 等 B 金 食 源	平			年, (決算) 16,	度 956 0 0 0 25	~	平成		(決)	第) 24, 014 0 0 0 75	年間				(予算	4, 473 0 0 0 50
容事根(外)財源内訳	業 拠法令 事業庫 県 支 他 その般	期 要 方 持 財	間等 B金金債源源	平			年。 (決算) 16,	度 956 0 0 0 25 271	~	平成		(決:	算) 24, 014 0 0 0 0 75 22, 421	年間				(予算 2 ²	4, 473 0 0 0 50 22, 905
容 事 根 全 財源内訳 直	業 拠法令 事業費(= 国県 支 地 その他 一般 を事業費(期要行文方持別一方持別円	間等 B金金債源源	平			年。 (決算) 16,	度 956 0 0 25 271 296	~	平成		(決:	算) 24, 014 0 0 0 75 22, 421 22, 496	年間				(予算 24 2 2	4, 473 0 0 0 50 22, 905
容事根(外別源内訳)直人	業 拠法令 事業庫 県 支 他 その般	期 要 方 持 开 出 定 財 円 日	間等 B金金債源源 A A	平	成26年		年。 (決算) 16,	度 956 0 0 0 25 271	~	平成 成27		(決:	(4, 014 0 0 0 75 22, 421 22, 496 1, 518		平成	28年		24	4, 473 0 0 0 50 22, 905 22, 955 1, 518
容事根如外源内訳。直人内	業 拠 法 令 事業 章 (章 東東) 世 の 他 (章 東 章 千 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗	期 要 方 持 千) 人 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	間等 A+B 金金債源源 A+B 金金債源源 A	平	成26年		年。 (決算) 16,	度 956 0 0 25 271 296 660	~ ***	平成 成27		(決:	算) 24, 014 0 0 0 75 22, 421 22, 496		平成. 23			24	4, 473 0 0 0 50 22, 905
容事根如外源内訳。直人内	業 拠法令 事業庫 地 での般 を事業(千円)	期 要 方 持 千) 人 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	間等 B金金債源源 A+B金金債源源 A	0.10	成26年		年。 (決算) 16,	度 956 0 0 25 271 296 660 660	平 0. 2公	平成 成27 人 人		(決:	24, 014 0 0 0 75 22, 421 22, 496 1, 518 0		平成	28年	達度	22 2 2	4, 473 0 0 0 50 22, 905 22, 955 1, 518 1, 518
容事根如外源内訳。直人内	業 拠 法 令 事業 章 (章 東東) 世 の 他 (章 東 章 千 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗	期 要 方 持 千) 人 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	間等 B金金債源源 A+B金金債源源 A	平	成26年		年。 (決算) 16,	度 956 0 0 25 271 296 660 660	~ ***	平成 成27 人 人		227年	24, 014 0 0 0 75 22, 421 22, 496 1, 518 0	0	. 23	人 人	建	(予算 2 ² 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	4, 473 0 0 0 50 22, 905 1, 518 1, 518 0
容 事 根 (4) 財源内訳 直 人 内訳	業 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期要一方持一千)人人出上,以外的人人	間等 B金金債源源 A - 財 A - 円円	0.10	成26年	F 度	年。 (決算) 16,	度 956 0 0 25 271 296 660 0	平 0. 2公	平成 成27 人 人	年度	27年	算) 4, 014 0 0 75 22, 421 22, 496 1, 518 1, 518 0	0	. 23	人 人 人	建	(予算 24 2 2 2 (目	4, 473 0 0 0 50 22, 905 1, 518 1, 518 0
容 事 根 (4) 財源内訳 直 人 内訳	業 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期要一方持一千)人人出上,以外的人人	間等 B金金債源源 A - 財 A - 円円	0.10	成26年	F 度	年。 (決算) 16, 16,	度 956 0 0 25 271 296 660 0	0.23	平成 成27 人 人	年度	27年	算) 24, 014 0 0 75 22, 421 22, 496 1, 518 0 F度	0	. 23	人人人	建	(予算 24 2 2 2 (目	(4) 4, 473 0 0 50 22, 905 1, 518 1, 518 0 (年度
容 事 根 (4) 財源内訳 直 人 内訳 成果指	業 拠 事 事 事 事 事 事 乗 を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期要一方持一千)人人出上,以外的人人	間等 B金金債源源 A - 財 A - 円円	0.10	成26年	F 度	年。 (決算) 16, 16,	度 956 0 0 25 271 296 660 0	0.23	平成 成27 人 人	年度	27年	算) 24, 014 0 0 75 22, 421 22, 496 1, 518 0 F度	0	. 23	人人人	建	(予算 24 2 2 2 (目	(4) 4, 473 0 0 50 22, 905 1, 518 1, 518 0 (年度
容 事 根 (4) 財源内訳 直 人 内訳	業 加 事 事 事 事 事 乗 を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期のでは、一方は、一方は、一方は、一方は、一方は、一方は、一方は、一方は、一方は、一方	間 等 B 金金債源源 A))	平 0.10 は果指 あった	成26年 人人 響名 件数に	対応 : 行い	年。 (決算) 16, 16,	度 956 0 0 25 271 296 660 0	~ 平 0.23 単位 %	平成 人 人	年度 目標 100	27年	算) 24, 014 0 0 75 22, 421 22, 496 1, 518 0 F度	0	. 23	人人人	建	(予算 24 2 2 2 (目	(4) 473 0 0 0 50 22, 905 1, 518 1, 518 0 (年度
容 事 根 (4) 財源内訳 直 人 内訳 成果指	業 拠 事 事 事 事 事 す を 事 す の の の の の の の の の の の の の	期の関する。カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	間 等 B 金 金 債 源 源 A))	平 0.10 は果指 様 あった:	成26年 人 人 人 雲名 件数に 内LED	- 対応 822	年。 (決算) 16, 16, 16,	度 956 0 0 25 271 296 660 0	~ 平 0.23 単位 %	平成 人 人	年度 目標 100	27年	算) 24, 014 0 0 75 22, 421 22, 496 1, 518 0 F度	0	. 23	人人人	建	(予算 24 2 2 2 (目	(4) 473 0 0 0 50 22, 905 1, 518 1, 518 0 (年度

事務事業評価シート1-2 <mark>事務事業No. 05 -</mark>											-	5					
事業	吃 防犯灯維持管理事務											シート作	成課		町民調	Ę K	
	一岁	欠評值	町民課長					二岁	文評	西者		生活部長					
			チェック項目						一次	二次		一次の	一次の評価又は説明				
評	要	2. 社利 4. 住 5. 国 7. 民	会情勢の変化 用者、対象者 民ニーズを上 や他市町と比 や県のサービス 間のサービス	的を概ね達成場というなど時のを概ね達成場との減少中とは任まります。というないが、というないが、というないが、というないが、というないが、というないが、というないが、というないが、というないが、というないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、	ともに事業開 ニーズの低下 提供となってい ごスの対象や水 いる。	いる。		00000000		管理・設	って通行できるよう防? 设置に関する事務は重 <u>す</u>						
	有効性	2. 施3. 施	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 非要の継続をしても成果の向上が期待できない。								め、防狐	友間の交通事故・犯罪を抑制する . 防犯灯の維持管理・新設は有効 い事業です。					
							15			ᆖ							
価項目の説明	達成度	 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 概ね目標を達成していると思う。 十分に目標を達成していると思う。 							□ ■ □			系繕・新設依頼に対し、確実な 「できています。					
197	効率性	2. 現他 4. 他 5. 電	が果に比べてコストが高い(他市町や類似業務を行う民間に比べて)。 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 也の実施主体のノウハウを活用できる。 也の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問わ 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。								導入する の削減、	光源寿命の長いLED照明の防犯灯を 入することにより、ランニングコスト 削減、環境負荷の軽減、自治会の修絹 告事務の軽減が図れます。					
						本	事務事業	の実施適	適切性の説明								
自治会から修繕依頼のあった防犯灯は、全て対応してきました。今後も住民 て危険であるという不安を解消する必要があるため、速やかな作業の確立を目 グコスト削減等を図るため、平成27年度から29年度にかけてすべての蛍光灯を します。											を目指し	、ます。 ፣	また、	ラン	ニン		
			必要性有			対性 達成度				効	率性	総合評価					
	評	価	4		4	ļ	3		3		3	® B		8	<u>4</u>		
_							日本		ė.		AND 6-1-	(2)	(5) (6)			(8)	
次評	今後の 方針		,	休・廃止	•		見直し			継続				拡大			
価	今後の 改革・ 改善 目標		光源乳あります	_	NLED	LED照明の防犯灯の~			への切り替えを推進			ン、且つ経費の削減に努める』 -			る必要	 更が	
			必要性		有交	竹性	達成度			効率性			総合	評価			
	評	価	4	4	4	ļ.	3				3	(8) (7) (6) (9) (1)		8 <u>4</u> C			
次評	<u></u>	後の	休・廃」				! 見直し			組						(8)	
価		針	11 2011				70 E. O				0	na./ \					
		メト			LED化により経費の節減、環境負荷軽減にもつながり、さらに適切な維持管 発生件数を抑制する効果があります。									管理は	こよ		
	で評価である。																
参画協働の 今後の方針			いつから 平成			年月	度から	2 実施 て内容等	って、住 る	民(利用	用対象者	の意	意見を	聞い			